



やまだ

広報

形も笑顔もバッチリ

【法政大学応援団パフォーマンス公演・記事10面】

No
826

今号の主な内容

9月5日は町総合防災訓練
スポーツ情報
オランダ島&鯨まつり・カメラリポート
みんなのスペース
町のわだい
9月24日は敬老会
農業委員会だより

2～3
4～5
6～7
8～9
10～11
12
14

9月1日 2004
日号

CONTENTS



第17回

一斉にスタートする選手たち

町小学校水泳記録会

女子の3種目で大会新

第17回山田町小学校水泳記録会が8月4日、山田中学校プールで開かれ、選手たちは水しぶきを上げながら力強い泳ぎで記録に挑みました。各種目の1位選手と記録は次のとおりです。

【男子】▶50[㌢]バタフライ5年…中村洸(織小)56秒6
同6年…山崎将(北小)45秒1▶50[㌢]平泳ぎ5年…山崎有貴(船小)53秒6 同6年…佐藤悠介(北小)49秒9
▶100[㌢]平泳ぎ5年…阿部京介(織小)2分2秒8 同6年…小笠原弘行(船小)1分43秒5▶50[㌢]自由形5年…齊藤亜南(南小)43秒0 同6年…山崎将(北小)38秒6
▶100[㌢]自由形5年…山本涼麻(大沢小)1分38秒1 同6年…清水学(船小)1分22秒6▶50[㌢]背泳ぎ5年…竹内航平(織小)1分0秒5 同6年…石村啓輔(船小)52秒8▶100[㌢]背泳ぎ5年…長崎大樹(南小)2分19秒5 同6年…山本大貴(大沢小)2分2秒4▶200[㌢]個人メドレー…卯名根口東(荒小)4分7秒9▶200[㌢]メドレーリレー…大沢小A(山本大貴、鳥居輝、上澤亮介、齊藤潤)3分13秒7▶200[㌢]リレー5年…織小(佐藤進哉、菊地由樹、東大樹、中村洸)3分3秒0 同6年…船小(石村啓輔、花崎雅俊、小笠原弘行、清水学)2分50秒1

【女子】▶50[㌢]バタフライ5年…福士葉粒生(大沢小)50秒7<大会新> 同6年…佐々木綾香(織小)47秒8▶50[㌢]平泳ぎ5年…関菜々子(南小)56秒8 同6年…上林知瑛子(北小)50秒1▶100[㌢]平泳ぎ5年…荒川奈津美(船小)2分4秒0 同6年…佐々木真子(南小)1分39秒8<大会新>▶50[㌢]自由形5年…湊千明(織小)41秒5 同6年…阿部聡美(南小)38秒2▶100[㌢]自由形5年…福士葉粒生(大沢小)1分36秒8 同6年…武藤杏里(南小)1分28秒8▶50[㌢]背泳ぎ5年…田畑有望(船小)52秒9 同6年…佐々木彩乃(豊小)52秒0▶100[㌢]背泳ぎ5年…田畑有望(船小)2分3秒8 同6年…鈴木ひとみ(大沢小)2分1秒9▶200[㌢]個人メドレー…佐々木真子(南小)3分28秒8▶200[㌢]メドレーリレー…南小A(武藤杏里、佐々木真子、角谷美咲、阿部聡美)3分10秒5▶200[㌢]リレー5年…大沢小(熊谷美咲、佐々木千夏、箱石真衣、福士葉粒生)2分58秒8 同6年…南小(阿部聡美、澤村菜摘、武藤杏里、佐々木真子)2分35秒3<大会新>

こんな災害を想定します

▶**想定1** 9月5日午前5時半、釜石沖およそ200[㌢]を震源とするマグニチュード8.0、震度6(弱)の大地震が発生。この地震により、発生30分後に波高4～6[㌢]の津波が襲来し、大規模な災害発生のおそれ強い。地震により送電系統が故障し停電となり、テレビ、ラジオ、電話からの情報確保が困難となる。民家では、てんぷらなべに火が入り、また飛散した油に引火して延焼拡大する恐れがある。

▶**想定2** 津波襲来後、係留中の船から油が流出し、養殖施設に多大な被害発生のおそれがある。

あなたの避難場所 確認してください

◆**大沢** ふるさとセンタ―、魚賀波間神社、大沢小学校、八幡宮、切り通し、大沢林道、袴田裏山、南陽寺

◆**山田** 山田北小学校、善慶寺、お寺山、後楽墓地、山田町第一保育所、中央公民館、中央コミュニティセンター、山田第保健センター

◆**船越** 船越防災センター、船越二保育所、山田八幡宮、山田病院前、山田南小学校、さくら幼稚園、児童公園、おぐら山、飯岡防災センター

◆**山田・織笠** 三本小松、町民グラウンド、山田中学校、山田中学校北側線、山田体育館

◆**織笠** 織笠小学校、織笠保育園、織笠コミュニティセンター、跡浜裏山、館

◆**越保** 越保園、船越小学校、B&G海洋センター、山の内生活改善センター

◆**田の浜** 八幡宮、早川山、第二分団屯所、船越漁村センター

◆**大浦** 大浦小学校、大浦漁村センター、大浦保育園、霞露ヶ岳神社、秀全堂、林道大浦線、小谷鳥コミュニティセンター

衛生隊ヘリコプターによる負傷者の救出救助訓練、釜石海上保安部や各漁協関係者などにより、船舶から流出した油の拡散を防

ぐ流出油災害防止訓練が行われます。また、北浜自治会、織笠婦人防火クラブによる初期消火訓練のほか、心肺蘇生法体験や

航空自衛隊による海水から作った飲料水の試飲コーナーも設けられます。町民の皆さんの観覧をお願いします。



昭和35年のチリ地震津波の惨状

今年の防災訓練は、左上の災害を想定して行われます。これに伴う訓練として▽通信情報連絡訓練▽町職員非常招集訓練▽津波避難誘導訓練▽水門・門扉閉鎖訓練▽応急食糧炊き出し訓練▽救出救助訓練▽流出油災害防止訓練―などを実施します。町民の皆さんが対象となるのは津波避難訓練です。五日、午前五時四十五分に訓練津波警報と同時に避難命令が、防災行政無線を通じて発令されますので、

速やかに安全な場所に避難してください。昨年の避難訓練の参加者は、千二百四十九人。避難対象地区の全体の参加率は一八・八％で、依然として低いものとなっています。このような状況では、実際に津波が襲来したときに、大惨事を引き起こしかねません。昨年五月には、本町で震度5弱を記録する三陸南地震が発生しましたが、いっまた地

震が発生し、津波が襲来するかわかりません。訓練は、いざというときに適切に対処できる行動力を身に付けるためのものです。災害からいかにして身を守るか―。それはわたしたち一人ひとりが、普段からどのような備えを行っておくにかかっています。家族みんなで訓練に参加して避難経路などを確認したり、津波を知らない世代にしっかりと津波の恐ろしさを伝えたりするなど、家族や地域で防災について話し合っておきましょう。

山田魚市場前で流出油 災害防止訓練行います

津波避難訓練終了後の午前七時から山田魚市場前で、航空自

9月5日は町総合防災訓練

早朝に大津波警報発令

速やかに高台へ避難を

町では、九月一日の「防災の日」にちなみ毎年九月の第一日曜日に総合防災訓練を実施しています。今年は五日に行いますので、津波避難訓練など皆さんの積極的な参加をお願いします。わたしたちの住む三陸沿岸は、三千人近い犠牲者を出した明治二十九年の三陸大津波や昭和三十五年のチリ地震津波など、過去に何度も大津波が襲来しています。津波の恐ろしさを侮らず、緊急時に落ち着いて行動できるよう、家族みんなで訓練に参加しましょう。



当日は、オイルフェンスを張って油の拡散を防ぐ訓練も行われます(平成13年の同訓練から)

七月から八月にかけて、インターハイや東北大会、県中総体などが行われ、本町選手も暑い夏を舞台に日ごろ鍛えた力と技を競い合いました。ここでは、本町の児童・生徒の活躍ぶりを紹介します。

中国インターハイ ボート・男子ダブルスカル 佐藤・畠山組が銅メダル



見事に銅メダルを獲得した佐藤翔吾君（右）と畠山勇生君

全国高校総合体育大会（インターハイ）ボート競技の男子ダブルスカルに出場した山田高校の佐藤翔吾・畠山勇生組も二年Ⅱが3位に輝きました。大会は八月五日から広島県福山市の芦田川漕艇場で行われ、全国の代表四十七クルーが出場。直線一千メートルのタイムを競いました。予選から順調に勝ち進んだ佐藤・畠山組は準決勝でも好走し、全体2位のタイムで決勝へ進出しました。決勝に残った六艇のうち、佐藤・畠山組以外は三年生クルー。「学年はあまり意識しないで、とにかく最後までがむしゃらにこぎました」と

清水旗争奪柔道大会



山中柔道部の皆さん

山中、大沢スポ少が3位



大沢柔道スポ少の皆さん

7月25日、宮古市民総合体育館で行われた第13回清水旗争奪柔道大会で、山田中学校柔道部男子と大沢柔道スポ少女子がともに3位に入賞しました。両者は予選リーグ、決勝トーナメントを勝ち進み、準決勝で山中柔道部は強豪の直心館（野田村）、大沢柔道スポ少は三船十段記念館（久慈市）と対戦。それぞれ3対2、2対1で惜しくも敗れましたが堂々の3位に輝きました。◆出場選手 山田中学校…高橋信二、佐々木大志、上野祐太、佐々木遼太（以上3年）、葉澤謙、昆野卓浩、福館健悟（以上2年） 大沢柔道スポ少…柏谷麻実（6年）、福土実紀（同）、柏谷菜那（5年）、福土泰佳（3年） 《敬称略》

全国空手道選手権大会 横田君が3位入賞



横田 浩孝君（山田中1年）

第二十四回全国空手道選手権大会（国際松濤館空手道連盟主催）の中学生男子形の部で、横田浩孝君（山田中一年）が3位に輝きました。大会は八月七日から国立代々木競技場第二体育館で開かれ、中学生男子形の部には全国から精鋭六十三人が出場。初戦から順調に勝ち進んだ横田君は、八人で争われる決勝へ進出。決勝でも上級生を相手に見事な形を披露し、堂々の3位に入賞しました。横田君は「3位に入賞できてとてもうれしいです。今後大きな大会で入賞できるように頑張ります」と喜びの声を寄せてくれました。

県中総体で山中が大健闘

阿部さんが柔道女子で優勝

第五十一回岩手県中学校総合体育大会が七月十七日から十九日まで行われ、柔道競技に出場した阿部けい子さんが優勝するなど山田中学校の健闘

行われたソフトテニス競技では、男子団体が同大会でのこれまでの最高順位となる3位に入賞しました。男子個人戦で阿部清



柔道(個人戦)で3位 葉澤 謙君(3年)



柔道(個人戦)で優勝 阿部けい子さん(3年)



共通3千メートルで3位 山崎 優君(3年)



柔道(個人戦)で3位 佐々木遼太君(3年)



団体戦3位に入賞したソフトテニス部男子

寿・濱登司組Ⅱともに三年Ⅱ、女子個人戦で武藤香織・川石美咲組Ⅱ同Ⅱがともに5位に入賞し、東北大会出場を果たしています。

◆団体出場選手 沼崎央、五十嵐悠真、堀合省吾、荒川平、佐々木公太（以上船越小6年） 《敬称略》

船小わんぱく力士が活躍



後列左から、五十嵐悠真、堀合省吾、前列左から、沼崎央、荒川平、佐々木公太（敬称略）

6月6日、県営武道館相撲場で行われた第17回わんぱく相撲盛岡場所の6年生の部で荒川平君が優勝、五十嵐悠真君が3位に入賞しました。2人は予選トーナメントを順調に勝ち進み上位4人で争われる決勝リーグに進出。決勝リーグで荒川君は3戦全勝の圧倒的な強さで、本大会4人目となる3年連続のわんぱく横綱になりました。五十嵐君は1勝2敗で3位になりました。また、7月25日に両国国技館で行われた全国大会に荒川君が出場。全国から集まった140人のわんぱく力士を相手に堂々のベスト16に入っています。

7月18日、県営武道館相撲場で行われた第23回東北学童相撲大会岩手県大会の団体戦で船越小学校が優勝を成し遂げました。初戦から順調に勝ち進んだ船越小は、決勝で大更小（西根町）と対戦。3対2で競り勝ち5年ぶり2度目の優勝を飾りました。個人戦では荒川平君が優勝、五十嵐悠真君が準優勝に輝いています。また、8月20日、山形県酒田市で行われた東北学童相撲大会で船越小は、見事3位に入賞しています。

◆団体出場選手 沼崎央、五十嵐悠真、堀合省吾、荒川平、佐々木公太（以上船越小6年） 《敬称略》

相撲競技は、県営武道館相撲場で行われ、団体が4位に入賞し東北大会出場を果たしています。出場選手は次のとおりです。

◇佐々木征広（三年）、堀合康介（二年）、米澤健太（同）、佐藤彰（同）、阿部貴大（一年） 《敬称略》

なお、八月六日に仙台市で行われた東北大会で、阿部けい子さんが5位に入賞しています。

プレイベント

オランダ島までの遠泳



完泳し海水浴客らに祝福される渡辺桃子さん（後列中央）、紀久子さん（同右）



養殖いかだの間を縫って力泳する渡辺姉妹

神奈川在住の渡辺さん姉妹 お父さんの古里の海満喫

8月6日、本町ゆかりで神奈川県在住の渡辺桃子さん(25)、紀久子さん(22)の姉妹が、山田漁港からオランダ島までの約1.5*を泳いで渡りました。「オランダ島&鯨まつり」のプレイベントとして行われたもので、姉妹の父親は本町出身の渡辺拓郎さん(旧姓・濱村)。東京消防庁に勤務する桃子さんは、数々の遠泳大会で優勝経験があり、大学4年生の紀久さんは高校まで水泳部というスポーツウーマンの2人。祖父の濱村半蔵さん=長崎・93=と叔父の大典さん(63)らが見守る中、山田漁港の北浜岸壁を出発しました。養殖いかだの間を力強い泳ぎで約30分でオランダ島に到着した後、さらに25分で島を一周し、海水浴客らの盛んな拍手に迎えられました。2人は「島のそばは小魚がいっぱいで楽しかった。懐かしい砂浜に渡ることができ感激です」と話していました。



鯨肉の販売コーナーには長蛇の列ができました(写真上)/試食コーナーで鯨肉をほお張る子供(丸写真)



会場ではマグロの解体ショーも行われました



山田郵便局では、まつりに合わせて風景入り通信日付印の使用を開始。同局に申し出ると上記日付印が押しもらえます(実物大)



記念に販売された「オランダ島ビール」



やまだてんこ盛りフェスタ2004

オランダ島 & 鯨まつり

カメラ リポート

タイムトライアル方式で行われた鯨カヌーレース。参加者は水しぶきを上げながら優勝を目指しました



鯨カヌーレースで優勝した「三陸カヤックス」の皆さん



岩手発! アイドルユニット「LOVE-YOURS ライブ」。若者から盛んな声援が送られていました

八月二十二日、「オランダ島&鯨まつり」が山田漁港、オランダ島、鯨と海の科学館の三会場で開催しました。山田町商工会が中心となって組織する山田の魅力発信実行委員会(阿部幸栄会長)が、通年計画の「やまだてんこ盛りフェスタ2004」の一環として開催したもので、会場は四千七百人の家族連れなどにぎわいました。山田漁港会場では、新鮮な農・水産物や特産品の販売などのほか、鯨肉販売・試食コーナーも設けられ、長蛇の列ができていました。オランダ島会場ではタイムトライアル方式の鯨カヌーレースが行われ、町内外から五チームが参加。水しぶきを上げながら往復六百メートルの特設コースで速さを競い合いました。結果、「三陸カヤックス」が優勝に輝きました。当日は山田漁港からオランダ島までの無料巡航船が運航されたほか、鯨と海の科学館による「山田湾・船越湾の成り立ちを巡る観察会」も行われ、乗船した人たちは船上から眺める壮大な景観を堪能していました。



オープニングセレモニーなどでは、「ちびっこお菓子まき」が行われ、大勢の人が次々に投げ込まれるお菓子を取り合っていました



白土 樹さん
(飯岡・23歳)

一人前の理容師を目指して

★どんな仕事をしていますか
県外の理容店などで五年働いた後、中央町の理容店に勤めて二年半になります。今はカットを主に担当していて、お客様に満足していただけるようなサービスが提供できるように、修行の毎日です。

★仕事でうれしかったことは
お客様に「髪型は任せるよ」と言っていたいたときは、自

分の力が認められたということなので、とてもうれしいです。

★趣味は何ですか
今年一月にサッカーチームを結成して、キャプテンとして頑張っています。まだ一度も勝ったことはありませんが、ぜひ一勝をあげたいですね。

また、お祭りが大好きで、今から気分が盛り上がっています。

★今後の抱負、夢は
仕事もプライベートも忙しい毎日ですが、上手に両立し、一日も早く一人前になれるよう頑張っていきたいです。



佐々木銀次 (18) さとうひろあき (5) ツバサ (11) F2 (16) ラティティア☆ (?) オイラ感動屋さん!! (13) 武藤美貴 (10) モンキー (11) SAYURI (9) 坂本香純 (?) のり子と豆の木 (?) おのはるな (5) 木戸臨瑠南 (7) M☆ (14) 最高♡ひやしっ子 (10)

みんなのスペース



はしば のりこ ちゃん
(豊間根保育園・6歳)

わたしのゆめ

大きくなったらお花屋さんになって、大好きなチューリップやバラで町をきれいにしたいな。

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

山田湾に沈んだ掃海艇

このたび、昭和二十年八月九日の米国艦載機により山田湾で撃沈された一号掃海艇の物語「あ、一号掃海艇」の本を手にし、懐かしさでいっぱいです。この本が出版されるということは何年か前から聞いていましたが、なかなか出版されずあきらめていたものですから…。

昭和十八年ごろからの山田は海軍さん一色でした。山田の人たちは無償で温かく海軍さんの下宿を引き受けたのです。その様子が記されており、六十年前の事がよみがえりました。また一号掃海艇の一生も分かり、執筆者は良く調べたものだと思が



下がります。

この本は山田町の歴史の一ページを知る貴重な本です。町立図書館にも所蔵されていますのでぜひ一読をお薦めします。なお、購入希望の方は堀合幸郎さん (☎82-6424) へお問い合わせください。

木下善三郎 (中央町・75歳)

遠い日のこと懐かしく

わたしが幼いころ、父母は旧暦七月お盆の月に入ると、山に桂の木の葉をとりに行つたものです。天干しをしてから、つき臼で粉にして、ふるいにかけてお盆用のお香を作つたものです。ご先祖に手向ける香り高きお香が佛間に広がり、幼心も潤してくれたこと。懐古に浸っているうちに今年もお盆が過ぎました。菊地サカエ (織笠・69歳)

終戦記念日に思うこと

今から五十九年前の八月十五日、わたしは現役兵として新京 (現・長春) の駅舎のラジオで陛下の玉音放送を耳にし終戦を知らされた。

今、日本はぜいたくと平和になれきって、当たり前のような

意識でいる人が大半のような気がしてならない。この平和の背景には日本を支えるため戦死していった幾多の同胞があつたことを知り、せめて毎年迎える八月十五日の終戦記念日に平和の尊さとありがたさを自覚し、感謝の気持ちを風化させたくないものだ。そしてまた、あの悲惨だった戦争体験者が減少していく未来を思う時、特にその念にかられる。

齋藤忠雄 (船越・78歳)

寂しかった今年のお盆

八十の坂を越えたるはば、二人。日々の暑さにへこたれて、お盆のことが案じられ。でもスローながらも迎ええし、送り火もたいて、佛様、無縁佛様たちをお送りしました。今年は寂しいお盆でした。

甲斐谷セチ (八幡町・89歳)

町民一丸で交通安全を

昨年九月に豊間根地区で発生した交通事故でそれまで継続してきた交通安全事故ゼロが断つてから満一年を迎え、時を同じくして全国交通安全週間が九月二十一日から始まります。

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した

飲酒運転事故に始まり、六月中

には検挙者が七件と続出。新聞

でもあたかも全町民のモラルを

問われるような不名誉な記事が

掲載されました。

依然として飲酒運転が減らな

いことから、町交通安全対策運

動協議会や山田交番、県交通安

全協会宮古支部山田支会など関

係団体、そして町民あげて暴力

追放・飲酒運転撲滅運動パレ

ードを催し、飲食店組合などの特

段の配慮と協力を求めながら活

動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した

飲酒運転事故に始まり、六月中

には検挙者が七件と続出。新聞

でもあたかも全町民のモラルを

問われるような不名誉な記事が

掲載されました。

依然として飲酒運転が減らな

いことから、町交通安全対策運

動協議会や山田交番、県交通安

全協会宮古支部山田支会など関

係団体、そして町民あげて暴力

追放・飲酒運転撲滅運動パレ

ードを催し、飲食店組合などの特

段の配慮と協力を求めながら活

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが

また今年五月半ばに発生した飲酒運転事故に始まり、六月中には検挙者が七件と続出。新聞でもあたかも全町民のモラルを問われるような不名誉な記事が掲載されました。

依然として飲酒運転が減らないことから、町交通安全対策運動協議会や山田交番、県交通安全協会宮古支部山田支会など関係団体、そして町民あげて暴力追放・飲酒運転撲滅運動パレードを催し、飲食店組合などの特段の配慮と協力を求めながら活動を推進してきました。

これからも町民一人ひとりが



今月の題字
菊池友美ちゃん
(轟木小6年)

町のわたい、

出田地区 佐藤トクさんが100歳に 多くの祝福に笑顔で応える

山田地区の佐藤トクさん(明治37年生まれ)が8月28日で満100歳の誕生日を迎えました。同日、入院先の加藤病院(宮古市)に沼崎喜一町長が訪れ、長寿を祝福。「佐藤さん、お祝いを持ってきましたよ。これから長生きしてください」と声を掛け、長寿祝い金を手渡しました。4年前に体調を崩し同病院に入院している佐藤さんですが、現在は大好きな童謡を歌って周囲を楽しませるなど元気な様子。病院に訪れた孫嫁の知佳子さん(20)と友人の佐々木友彦さん(29)、病院関係者らからの多くの祝福に笑顔で応えていました。



東北総体 相撲競技 本町で12年ぶりの開催 各県の精鋭が熱戦繰り広げる

8月28日と29日、第31回東北総合体育大会相撲競技が、前須賀公園相撲場で開かれました。本町で12年ぶり2度目の開催となった今回の大会には、東北各県の代表92人が参加。土俵上で熱戦を繰り広げました。会場には早朝から熱心な相撲ファンが駆け付け、本県選手が登場するとひととき盛んな声援。豪快な決まり手が出るたびに大きな歓声が上がっていました。結果、本県では成年男子Bの団体で準優勝、個人戦で準優勝と3位に入賞する活躍がありました。

親子木工教室に42人が参加 やっと仕上げた力作に満足顔

8月1日、県緑化推進委員会山田支部協議会と飯岡地区住民自治会など共催の「親子木工教室」が飯岡防災センター前で開かれました。木のぬくもりを肌で感じ、緑化への意識を高めてもらおうと毎年行われているもので、この日は親子連れなど42人が参加。大工の上林常雄さん＝織笠＝の指導で、本立てや巣箱作りに挑戦しました。慣れないのこぎりや金づちを使っの作業に悪戦苦闘する子供たち。父母らの手を借りてようやく仕上げた力作に満足顔でした。



沼崎喜一町長に義援金を手渡す横田裕会長(右から2人目)と、松尾善治副会長(右)、川石睦副会長(左から2人目)

あどRun太さんのコンサート ギターと歌声でエール送る

8月1日、いじめや不登校に悩む子供たちや保護者、病に苦しむ人たちに勇気づける活動が続けている広島在住のシンガー・ソングライター、あどRun太さんのコンサートが龍昌寺境内で開かれました。少年非行や犯罪抑止を目指して4月に発足した山田BBS会(横田裕会長・会員42人)が主催したもので、2年前に大槌町であどさんのコンサートがあり、会員が交流が続いていたのが縁で今回のコンサートが実現したものです。山田大神楽が本堂前の特設舞台を清め、本町で合宿中の法政大学応援団がエールを送るとギターを手にあどさんが登場。自らの闘病生活や息子の家出体験から生まれた自作の曲を中心に約1時間半にわたり10



自作の曲を熱唱するあどRun太さん(丸写真)／あどさんのギターと歌声に手拍子で応える観客(写真上)

曲を熱唱し、詰め掛けた約200人の観客に励ましのメッセージを送りました。当日は会場で募金活動も行われ、9日には横田会長と松尾善治、川石睦両副会長が役場を訪問し、集まった義援金約9万円を日本赤十字社県支部山田町分区(分区長・沼崎喜一町長)に寄付。横田会長が「新潟、福井豪雨災害の復旧に役立ててください」と沼崎町長に手渡しました。沼崎町長は「皆さんの活動に感謝します。救済見舞金として現地に届けます」とお礼の言葉を述べました。

法政大学 合宿の成果を披露 元気な応援で観衆を魅了

8月1日から本町で夏季合宿を行っていた法政大学応援団(辻田真也団長)の合宿成果を披露する「パフォーマンス公演」が、8日、中央公民館大ホールで開かれました。公演に先立って、JR陸中山田駅から同公民館まで団員らがパレード。沿道に詰め掛けた大勢の町民から大きな声援が送られました。公演第1部では、50人ほどで編成する吹奏楽部の演奏。迫力ある演奏で会場を沸かせていました。第2部はチアリーディング部30人で編成する「ジェニース」のステージ。音楽に合わせたダンスや、さまざまな隊形からアクロバティックなスタンツまで、躍動感あふれる演技で観客を魅了しました。第3部では応援団リーダーによる団旗紹介に続き、校歌や応援歌、「勝利の賛歌」などが披露され、観衆700人から盛大な拍手が送られていました。



町をパレードする応援団の皆さん(写真上)／力強い応援を披露する応援団リーダー(丸写真)



9月24日は 敬老会

75歳以上の方が対象

金婚式も同時開催です

九月二十日の「敬老の日」にちなみ、お年寄りの方々に感謝と敬意を表し、長寿を祝う敬老会（町、町社会福祉協議会主催）が開かれます。今年は九月二十四日に各地区（左表のとおり）で開催します。山田地区は年齢別に午前、午後に分けて開催しますのでご注意ください。

対象者は、七十五歳以上（昭和五年四月一日以前生まれ）の方で平成十六年八月一日現在、二千七百四十二人となっています。会場では各地区の保育園や小学校、婦人会などの皆さんによる楽しい催し物が用意されて

います。対象となる方は、ぜひ会場へお出掛けください。
※各地区でお土産が準備されますので、都合により本人が出席できない場合は、代理の方がお受け取りください。

結婚50年のご夫婦は出席を

今年も金婚式を同時に開催します。会場では結婚してから五十年、苦楽を共にしながら社会発展に尽力されたご夫婦を招待し祝います。対象となるご夫婦には、民生児童委員を通じ案内通知をお送りします。どうぞご来場ください。対象となるご夫婦は次に該当する方です。

▽金婚式の参加資格 平成十六年四月一日現在で夫婦またはどちらかの住所が本町にある次の人で、平成十五年度までの招待者を除きます。

・昭和二十九年十二月三十一日以前に婚姻の届け出をしている

・婚姻の届け出が遅れた夫婦で、昭和三十年十月三十一日までに第一子が生まれている
▽問い合わせ 役場保健福祉課 高齢者福祉担当（☎82-3111内線164）へどうぞ。

町長室から

この欄で、昨年まで三年続けて冷夏のことを書いてきましたが、今年の夏は久しぶりに「夏らしい夏」を満喫した方が多かったのではないのでしょうか。稲作など昨年の不作分も取り戻すほどの豊作を期待しています。ただ、お盆中は天候に恵まれず帰省中の皆さんにはお気の毒でした。

八月一日から十日間、法政大学応援団の皆さんが本町で夏季合宿を行いました。大学OBである山田高校の先生方の紹介や町内のOBの皆さんのお世話などをしていただいて実現したのですが、町としても可能な限りのお手伝いをしたつもりです。合宿の成果を発表する八日の街頭パレードコースや中央公民館には予想を超える町民の皆さんが集まり盛会でした。団幹部の皆さんも、山田の人たちの温かい心に触れ感動した様子でした。来年もぜひ山田で合宿していただきたいと私からもお願いしました。

山田町長 沼崎喜一

農業委員会だより



本年度2回目の農地パトロール。無断転用や遊休農地の現況把握、転用許可後の履行状況を調査しました

農地パトロールを実施

遊休地の増加が目立つ

八月二十日、町農業委員会では本年度二回目となる農地パトロールを実施しました。同パトロールは、無断転用や遊休農地の現況把握、転用許可後の履行状況などの調査を目的に定期的に行っているもので、農業委員十四人と事務局職員二人が町内全域を巡回しました。調査の結果、農地に雑木や雑草が繁茂している遊休農地が各所に見受けられました。

遊休農地の増加は雑草による病害虫の発生が近隣農地へ悪影響を及ぼすなど、さまざまな問題を引き起こすだけでなく、景観形成や生態系の保護など農地の持つ多面的な機能の喪失にもつながりかねません。このことから、農業委員会では今後、遊休農地の実態を踏まえ、所有者の意向調査や遊休農地台帳の整備をしていく予定です。

なお、農地パトロールなどで判明した無断転用者や許可目的外の転用者に対しては、農業委員会での協議を踏まえ、個別指導を行っていきます。

転用には許可が必要

農地転用とは、農地（田、畑）を農地以外の目的に使用するため

めに現況を変えることです。例えば、農地に宅地を造成して住宅を建てたり駐車場に利用したりすることや、植林する場合などが挙げられます。

農地は、昔から人々が培ってきた「貴重な財産」です。この農地が無秩序に農地以外のものになれば周辺の環境や農業振興に大きな影響を与えます。そこで農地法では農地を守るため、農地などの転用については、知事または農林水産大臣の許可を得ることにしており、違反者に対しては原状回復などの命令や厳しい罰則規定まで設けられています。

たとえ自分の所有する農地であっても許可を得なければなりません。登記簿上で農地以外の地目になっている場合、実際に農地として使っている場合や、資材置き場、土砂置き場などとして一定期間（三年以内）利用する場合でも農地の転用許可が必要となります。

また、農地を耕作目的で取得（売買、貸借）する場合には、

農業委員会の許可が必要です。たとえ農地について売買（貸借）契約を締結し、対価を支払ったとしても、農地法の許可が受けられないと所有権の移転登記などを行うことができません。契約するときには、このことを十分理解した上で行うことが必要です。

なお、自分の農地保全または利用上必要な施設（耕作用の道路、用排水路、土留工、防風林など）に転用する場合は、面積に関係なく許可は必要ありません。温室や畜舎、作業場など農業経営上必要な施設に転用する場合には、その面積が二町（二百平方尺）未満であれば許可の必要はありません。

農用地区域の確認を

農用地区域とは、農業振興地域内でも特に農業上の利用に供されるべき土地で、地番ごとに指定されています。農用地区域に指定されている農地は原則的に転用が認められませんが、申請する農地が農用地区域に含まれているかどうかを事前に確認しておく必要があります。

▽問い合わせ 町農業委員会事務局（☎82-3111内線239）へお気軽にお尋ねください。

おしらせ



まちで出会ったかわいい笑顔



精神保健福祉の講座などが開講

精神保健福祉ボランティア養成講座

- ▷ 期日 10月8日、18日、29日、11月10日、17日
- ▷ 時間 午後1時～
- ▷ 場所 町保健センター
- ▷ 内容 精神保健福祉に携わる方による講義、デイケアに参加しての実習
- ▷ 対象 精神保健福祉に関心がある町民で、受講後にボランティアとして活動したい人
- ▷ 定員 10人
- ▷ 申込先・問い合わせ 9月30日までに役場保健福祉課厚生援護担当(内線132)へどうぞ。

精神保健福祉教室

宮古保健所では、ご家族のための精神保健福祉教室を開催します。全4回コースで、全てを受講できる方が対象です。

- ▷ 日時と場所
第1回…9月27日(月)午後1時15分～ 第2回…10月19日(火)午後零時50分～ 第3回…11月12日(金)午後1時20分～ 第4回…11月29日(月)午前10時15分～
- ▷ 場所 宮古保健所(第4回は援護寮みやこ)
- ▷ 対象と人数 統合失調症の方がいるご家族15人程度
- ▷ 申込期限 9月10日
- ▷ 申込先・問い合わせ 宮古保健所(☎64-2218)へどうぞ。

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>



8020コンクールの応募者募集します

- 「イー歯トープ8020コンクール」の応募者を募集します。
- ▷ 応募資格 大正13年9月30日以前に生まれた人で、20本以上歯が残っている健康な人
- ▷ 応募期限 9月30日
- ▷ 申込先・問い合わせ 役場保健福祉課保健指導担当(内線165)へどうぞ。



「みちぶしん」公演 1,000人をご招待

劇団ふるさときゃらばんのミュージカル「みちぶしん」の公演が行われます。1,000人の方を無料でご招待しますので、どうぞお申し込みください。

- ▷ 日時 10月12日(火) 午後6時半～
- ▷ 場所 シーアリーナ(宮古市)
- ▷ 対象 小学生以上
- ▷ 申込方法 役場住民生活課、道の駅などに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、送付してください。
- ▷ 申込期限 9月25日
- ▷ 申込先・問い合わせ 三陸国道工事事務所地域づくり相談室(☎71-1720)へどうぞ。



全血献血あります 皆様のご協力を

- ▷ 期日 9月8日(水)
- ▷ 時間と場所 午前9時～9時50分・役場前 午前10時40分～11時半・織笠漁業協同組合前 午後3時20分～4時半・山田中学校前
- ▷ 問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当(内線161)へ。

行政相談あります

- ▷ 日時 9月16日(木) 午前10時～正午
- ▷ 場所 町中央コミセン
- ※行政について納得できないことなどご相談ください。



英会話教室を開講 共に英語を学ぼう

- 9月の第2週から、第2期英会話教室が開講されます。
- ▷ コースと日程
小学生…毎週木曜日
入門、初級…毎週火曜日
中級…毎週木曜日
- ▷ 対象 小学生…3年生～6年生 入門、初級、中級…高校生以上
- ▷ 時間 小学生…午後7時～8時 入門、初級…午後7時半～9時 中級…午後8時～9時半
- ▷ 受講料 小学生…月2,000円 入門、初級…月3,000円 中級…月4,000円
- ▷ 場所 龍昌寺仏教会館
- ▷ 申込期限 9月6日
- ▷ 申込先・問い合わせ 山田町国際交流協会(☎82-3651)へ。



盛岡駅西口の複合施設の名称を募集

- 県では、平成18年度に盛岡駅西口に開館する複合施設の名称を募集しています。
- ▷ 作品内容 既存の施設で使用されていないもので、「県民交流・連携、県民サービス、県民活動の拠点」にふさわしいもの
- ▷ 応募方法 ①施設の名称(ふりがな)②作品の内容(100字以内)③住所氏名、年齢、電話番号、郵便番号——を記載し、郵送またはファクスで応募
- ▷ 募集期限 9月30日
- ▷ 応募先・問い合わせ 県複合施設整備課(〒020-8570盛岡市内丸10-1 ☎019-629-5216 FAX019-629-5219)へ。

9月の町長面談日

- ▷ 日時 9月17日(金) 午前10時～正午
- ▷ 場所 役場4階特別応接室
- ※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。



町の臨時職員を一般公募します

- 町では、臨時職員を募集します。選考方法は書類審査(履歴書)と面接です。
- ▷ 職種 保育士
- ▷ 募集人員 1人
- ▷ 応募資格 町内に住所があり、保育士の資格を持つ人
- ▷ 賃金 日額6,400円
- ▷ 勤務場所 船越保育園
- ▷ 任用期間 10月1日～来年3月31日
- ▷ 申込方法 役場住民生活課、各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、役場総務課へ提出してください。
- ▷ 申込期限 9月10日
- ▷ 問い合わせ 役場保健福祉課児童福祉担当(内線134)へ。



宮古で動物愛護フェスティバル

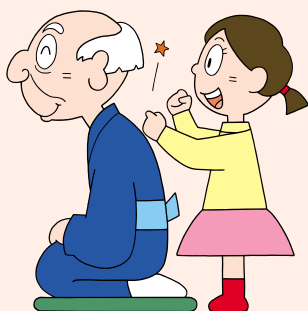
- ▷ 日時 9月26日(日) 午後9時半～
- ▷ 場所 宮古地区合同庁舎前駐車場(宮古市五月町)
- ▷ 内容 犬猫慰霊祭、ワンワン運動会、ポニー試乗会、動物無料健康相談など
- ▷ 申込期限 9月17日
- ▷ 申込先・問い合わせ 宮古保健所(☎64-2218)へどうぞ。



フリーマーケット 出店者募集します

- 宮古地区広域行政組合では、フリーマーケットの開催に合わせ、出店者を募集します。
- ▷ 日時 9月26日(日) 午前9時～正午
- ▷ 場所 みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田)
- ▷ 出店資格 宮古管内在住の人
- ▷ 売り場面積 1店あたり2.5㎡×2.5㎡
- ▷ 申込期限 9月21日
- ▷ 申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター(☎63-7753)へどうぞ。

おめでた・おくやみ



7月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者名と性別

▷山田 田畑了（功・男）、村木紗映（聡・女）、佐々木陽菜乃（由征・女）

▷田の浜 山寄大成（健・男）

▷織笠 阿部行浩（重喜・男）、佐藤留偉（秀司・女）

▷豊間根 木村真輔（博和・男）、橋場絃子（正明・女）、鈴木聖人（忠親・男）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

佐藤満（織笠）・上坂なぎさ（織笠）

宮川幸二（川向町）・本山景子（宮城県塩竈市）

大川賢（大沢）・斗沢理恵（大沢）

中屋敷徹（一戸町）・堀合一枝（長崎）

小野浩樹（川向町）・佐々木尚子（川向町）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 阿部トク（89）、畑田実（43）、鈴木ヒテ（92）

▷大浦 山崎ハルエ（96）、港ミヤ（79）、港ウメ（86）、山崎モヨ（87）

▷織笠 山崎千穂子（66）、昆ユウ（83）、五十嵐キリ（82）

▷豊間根 三河フク（85）、佐々木キノエ（90）

町民のうごき

（7月1日～31日）

▷出生…… 9人 ▷転入……23人

▷死亡……14人 ▷転出……24人

▷人口…21,129人（今月減 6人）

男…10,152人 女…10,977人

▷世帯数……………7,290世帯



佐々木良美
（豊間根・裕幸・女）



丸山智也
（豊間根・春見・男）



沼崎啓太
（中央町・綾子・男）



沼崎美波
（中央町・綾子・女）



梁田美結
（飯岡・智彰・女）



藤原礼楽
（船越・聖兄・男）



鈴木愛月
（飯岡・仁美・女）



阿部頼将
（飯岡・正吾・男）



尾形凜
（豊間根・悟・女）



前山瑠衣
（大沢・寛樹・女）



阿部聖夜
（大沢・三夜子・男）



芳賀亮海
（石峰・拓也・男）



吉田慧
（飯岡・祐司・女）



佐々木那由基
（田の浜・博・男）



中村颯汰
（豊間根・通・男）



佐々木未緒
（大浦・貴男・女）



中村心音
（豊間根・睦・女）



小豆嶋隼
（織笠・寿次・男）

9月生まれ

赤ちゃん紹介
一歳になりました



※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。

◆最近、役場に招かれざる客が訪れます。それは「スズメバチ」。多い時には一日に十匹以上が飛来し、自分の頭上で恐怖の羽音を響かせています。刺されると危険なので、中学生の時テニス部に所属していたことを思い出し、ハチ撃退用のラケットを振り回しましたが、ラケットは悲しく空を切るばかり。中学校を卒業して十六年。ようやく自分がテニスに向いていないことが分かりました。

◆このほど発行された冊子「あゝ一掃海艇」を一読させていただきました。本には終戦直前に攻撃されて山田湾に沈んだ掃海艇の元乗組員の手記や、遺族の思いなどがつづられていました▼本町にこんな事実があったとは…。あまりの悲惨さに胸が締め付けられる思いでした。戦争体験者が少なくなっている現在。この歴史を後世に伝えていくためにも多くの方々に読んでいただきたいものです。

ピンボケ

